

産業環境委員会情報連絡

令和 7 年 7 月 4 日

情報連絡件名	頁
(1) あだち子ども未来起業塾の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 「異業種フォーラム2025 in あだち」の開催について・・・・・・・・	5
(3) 令和6年度足立区農業生産者組織等育成事業補助金の申請結果について・・・・・・	7
(4) 文化情報誌『江戸楽』千住宿特集タイアップについて・・・・・・・・	8

(産業経済部)

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年7月4日

件 名	あだち子ども未来起業塾の実施について																			
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課																			
内 容	令和5年度から実施している「あだち子ども未来起業塾」について、令和7年度は以下のとおり開催する。 1 事業目的 「自治体SDGsモデル事業」における経済面の取組の一環として、子どもの可能性を広げるため、起業家体験を通して未来の起業家育成につなげることを目的に実施する。 2 実施内容（案） 1日の講座の中で、実際に会社設立から決算までの起業を体験する。 資金調達場面では、足立成和信用金庫及び日本政策金融公庫千住支店の融資担当者の協力を得て、より臨場感を出していく。 また、文教大学経営学部の学生に全体運営のボランティアとして協力いただくこととなっている。 【当日のスケジュール】 <table border="1"> <tr> <td>1</td><td>起業・事業計画作りの授業</td><td>5～6名ごとのグループに分かれ、起業の基礎知識や事業計画の作り方について学ぶ。</td></tr> <tr> <td>2</td><td>会社設立、事業計画づくり</td><td>グループごとに会社名や役職を決め、事業計画を作成する。</td></tr> <tr> <td>3</td><td>資金調達・試作品づくり</td><td>金融機関から融資を受け、資材を購入し、グループごとに商品・サービス作りを行う。</td></tr> <tr> <td>4</td><td>全体発表</td><td>参加者や見学者に向けて商品・サービスのプレゼンテーションを実施する。</td></tr> <tr> <td>5</td><td>宣伝活動・販売活動</td><td>参加者や見学者に営業活動を行い、実際に接客して販売する。</td></tr> <tr> <td>6</td><td>収支決算・結果発表 修了式</td><td>グループごとに売上や原価、粗利益等を計算し、1日の学びや感想を発表する。</td></tr> </table>		1	起業・事業計画作りの授業	5～6名ごとのグループに分かれ、起業の基礎知識や事業計画の作り方について学ぶ。	2	会社設立、事業計画づくり	グループごとに会社名や役職を決め、事業計画を作成する。	3	資金調達・試作品づくり	金融機関から融資を受け、資材を購入し、グループごとに商品・サービス作りを行う。	4	全体発表	参加者や見学者に向けて商品・サービスのプレゼンテーションを実施する。	5	宣伝活動・販売活動	参加者や見学者に営業活動を行い、実際に接客して販売する。	6	収支決算・結果発表 修了式	グループごとに売上や原価、粗利益等を計算し、1日の学びや感想を発表する。
1	起業・事業計画作りの授業	5～6名ごとのグループに分かれ、起業の基礎知識や事業計画の作り方について学ぶ。																		
2	会社設立、事業計画づくり	グループごとに会社名や役職を決め、事業計画を作成する。																		
3	資金調達・試作品づくり	金融機関から融資を受け、資材を購入し、グループごとに商品・サービス作りを行う。																		
4	全体発表	参加者や見学者に向けて商品・サービスのプレゼンテーションを実施する。																		
5	宣伝活動・販売活動	参加者や見学者に営業活動を行い、実際に接客して販売する。																		
6	収支決算・結果発表 修了式	グループごとに売上や原価、粗利益等を計算し、1日の学びや感想を発表する。																		

3 事業概要

(1) 当日

	令和6年度	令和7年度
日時	8月2日(金) ～ 4日(日) 3日間 午前10時から午後5時まで	7月31日(木) ～8月2日(土) 3日間 午前10時から午後5時まで
会場	足立区勤労福祉会館	
対象 (※1)	区内在住、在学の小学4～6年生	
定員 (※2)	各日28名(計84名)	
実績	参加者／応募者 1日目：28名／91名 2日目：24名／54名 3日目：25名／78名	—
契約金額	1,815,000円 (消費税込)	2,273,458円 (消費税込)
一人あたり 単価 (※3)	36,300円(令和5年度) 21,607円(令和6年度)	27,065円

※1 保護者等見学可

※2 応募者多数の場合は抽選

※3 契約金額÷定員

(2) 主な変更点

ア 6年度に初めて平日に実施したところ、平日への申込が一番多かったため、平日の実施日を増やした(金土日→木金土)。

イ 対象学年を広げたところ、スタッフによるサポートを必要とする場面が増えたため、講師及び講座全体をフォローする者の確保を仕様書に明記した(契約金額増)。

(3) 展示

ア 日時

令和7年8月25日(月)午後1時～8月29日(金)午後3時

イ 場所

区役所1階アトリウム

ウ 内容

発表パネル、成果品、写真等を展示する。

4 受託事業者

株式会社OMEGA HIGH(オメガハイ)

※ 昨年度と同事業者

	5 募集・周知方法 (1) 募集期間 令和7年6月10日(火)～7月4日(金) ※ 「足立区オンライン申請システム」による申込み。 ※ 豆の木メールを活用し「子どもの未来応援優先枠」(5名)を設定する。 (2) 周知方法 あだち広報6月10日号及び足立区公式ホームページ、チラシ、SNS等による周知に加え、C4thHome&School 自治体発報を活用する。 6 今後の方針等 今回は3回目の実施となり、前年度と同事業者であるため、過去の課題や参加者のアンケート等を踏まえ、より良い内容になるよう事業者や協力機関と連携していく。
--	--

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年7月4日

件 名	「異業種フォーラム2025 in あだち」の開催について
所管部課名	産業経済部 産業振興課
内 容	中小企業間の交流を深め、地域産業の活性化を図るとともに、新製品開発や新技術、新規事業創出のきっかけを作ることを目的として、以下のとおり実施する。 1 開催日時 9月6日（土） 午後1時～5時 2 会場 シアター1010ギャラリー（北千住マルイ11階） 3 定員 150名 4 内容（調整中） （1）講演『自分本位のプレゼンをしていませんか？』 ～傾聴力がプレゼン力（仮） 講師 お笑い芸人 木曾さんちゅう氏 （2）ワークショップ（名刺交換会） 講演を踏まえ、参加者同士が売り手役・買い手役を担い、名刺交換をしながら、自社製品を購入してもらうためのプレゼンを実践 （3）製品展示・笑顔交流会 希望した参加者が自社で扱う製品を展示・販売。 参加者同士の交流を深めるため懇親を図る。 ※ 参加費1,100円を徴収し、講師謝礼費等に充当する 5 主催 あだち異業種連絡協議会・足立区 6 後援（予定） 東京商工会議所足立支部、足立区工業会連合会、足立区商店街振興組合連合会、公益財団法人足立区勤労福祉サービスセンター、公益財団法人東京都中小企業振興公社

7 今後の方針等

「トキメキ」7月号、区ホームページ、SNS、チラシ配布、ポスター掲示し周知していく。

8 昨年度実績（参考）

- (1) 日時：9月14日（土） 午後1時～4時
- (2) 会場：天空劇場（東京芸術センター21階）
- (3) 定員：100名
- (4) 参加者数：70名（68社）
- (5) 講演内容
『伝わらないプレゼンしていませんか？』
～食レポから紐解く 超時短プレゼン術～
講師 お笑い芸人 木曾さんちゅう氏
- (6) 参加費：無料

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年7月4日

件名

令和6年度足立区農業生産者組織等育成事業補助金の申請結果について

所管部課名

産業経済部 産業振興課

内容

1 足立区農業生産者組織等育成事業補助金

資材価格高騰等の農業者を取り巻く厳しい経営環境を支援するため計上した。

補助対象	上限額	補助率	予算額の推移
足立区認定農業者及び区内に農地を有し、耕作の業を営む区内在住の農業者	2, 0 0 0 千円	2 / 3	【当初】 2 0, 0 0 0 千円 (2, 0 0 0 千円*2 / 3*1 5 件)
			【6月補正】 3 3, 3 2 6 千円 交付予定額 2 1, 3 2 6 千円 交付追加額 3 2, 0 0 0 千円 (2, 0 0 0 千円×1 6 件) 当初予算額△ 2 0, 0 0 0 千円
			【3月補正】 △ 1 0, 0 0 0 千円 (△ 2, 0 0 0 千円×5 件)
			【予算現額】 4 3, 3 2 6 千円

※ 農家基本台帳登録の農業者に郵送で個別に周知(3 1 1 件)

2 申請結果

申請件数 2 8 件
(交付決定額合計 3 8, 5 0 6 千円、1 件平均 1, 3 7 5 千円、
執行率 8 2. 5 %)

事業費	補助額	件数	補助額合計	内容
3, 0 0 0 千円以上	2, 0 0 0 千円	9 件	1 8, 0 0 0 千円	① ビニールハウスの張替 ② 防虫ネットの張替 ③ 遮光ネットの張替 ④ 野菜自販機の購入 ⑤ トラクターの購入
3, 0 0 0 千円未満	1 2 4 ~ 1, 9 6 3 千円	1 9 件	2 0, 5 0 6 千円	⑥ 灌水装置の購入 ⑦ 草刈機の購入 ⑧ 噴霧器の購入 ⑨ 土留、ブロックの設置
		2 8 件	3 8, 5 0 6 千円	

産 業 環 境 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 7 月 4 日

件 名	文化情報誌『江戸楽』千住宿特集タイアップについて
所管部課名	産業経済部 産業振興課、 <u>一般財団法人足立区観光交流協会</u>
内 容	千住宿開宿 400 年を広く周知、PR する為、文化情報誌『江戸楽』とタイアップし千住宿特集を掲載する。本誌掲載のほか、特集ページのみを抜き出した「抜き刷り」を作成し配布する。 また、あわせて英訳版を作成し区外を中心に配布していく。 1 規格 (1) 9月号(2025年8月20日発刊) (2) タイアップ 22 ページ (3) B5 サイズ (4) 販売価格 680 円 2 江戸楽とは 文化情報誌『江戸楽』は、歴史、生活、芸術など多角的な視点で江戸の魅力を解説し、現代に繋がる江戸の魅力を発見できる月刊誌である。 都内の丸善、文教堂、くまざわ書店、教文館、書泉グランデ、ジュンク堂などの一部書店やオンラインで販売。 また、江戸楽に加盟している都内料理店やホテル、旅館など約 130 店では、無償で配付している。 本件においては、本誌約 80 ページのうち、22 ページで「千住宿特集」を掲載する。 3 抜き刷りの作成 本誌発刊に合わせ、前述の千住宿の特集部分 22 ページを抜き出して別冊とした「抜き刷り」を日本語版と英訳版で作成。千住街の駅、北千住駅情報コーナーや区外観光案内施設(新宿、上野、東京都庁、銀座、浅草、区政会館等)で無償で配布する。 4 観光交流協会への納入部数 (1) 本誌 100 部 (2) 抜き刷り版(日本語) 10,000 部 (3) 抜き刷り版(英語版) 10,000 部 5 費用(特集タイアップ、抜き刷り版作成、英語版翻訳、印刷・製本) 2,706,000 円(税込)

6 内容

- (1) 第1章 千住宿の成り立ち
- (2) 第2章 江戸の文人・画家を支えた千住の旦那衆
- (3) 第3章 歩いてみよう千住宿（寺社や史跡の紹介）
- (4) 第4章 千住宿瓦版（郷土博物館とリノベーション家屋の紹介）

※ 出版社による取材に基づく写真、資料とインタビュー記事を掲載

7 製作工程

時期	内容
7月末	印刷開始
8月20日	9月号発刊、抜き刷り日本語版納品
9月後半	英語版抜き刷り印刷開始
10月20日	英語版抜き刷り納品